



学校だより 桐里っ子 HP版

須坂市立井上小学校
平成28年10月28日
文責：校長 宮坂

台湾宜蘭（ぎらん）県 冬山（ドンシャン）郷からのお客様



19日（水）、台湾宜蘭県冬山国民小学校から、ドッジボールチームで活躍している小学6年生の男子児童20名、先生やコーチ、スポーツ委員の皆さんなど、総勢32名が井上小学校を交流訪問しました。今回の交流は長野県観光協会からの依頼でお受けしたものです。

せっかくの機会なので、全校参加の歓迎セレモニーを企画、記念品の交換や校歌斉唱など行いました。冬山小の校長先生から、井上小の校章と冬山小の校章とが描かれた大型の凧と冬山郷のポロシャツ、幸せを入れる樽でできた壺をいただきました。（凧は昇降口階段吹き抜けに飾りました。ご覧ください！）

通訳の方が3名見えられ、日本語と中国語とが交互に行き交う様子を、全校が興味津々で参加しました。男子20名のお客様は、4時間目は6年生と日本の遊びなどを中心に交流、給食は5・6年の4クラスに5人ずつ分かれて交流、休み時間も身振り手振りで交流を楽しんでいました。

大人の皆さんは、学校評議員の皆さんと一緒に各教室の学習の様子を参観しました。あちこちで、井上小のみんながニコニコと「ニーハオ」「こんにちは」「ハロー」と声を掛けてくれることに感心しておられました。

5時間目はいよいよ6年生とドッジボール交流。そろいのユニフォームにサポーターで来校した台湾冬山チームはとても強かったです。校長先生が「女子の皆さんは勇気がありますね」とおっしゃっていたので、冬山小では男子チームだけなのかも。



終わりの会では、6年生が和太鼓を入れながらの「福島 大旗の歌」を披露。交流終了後は、昇降口外で5・6年生が列を作って見送りをしてくれました。ハイタッチをしたり握手をしたり声をかけたり。国際交流学習の素敵な機会になりました。地球は空と海とでつながった「一つの大きな国」。今より一層グローバルな社会を生きぬいていく子どもたちにとって、良い経験の機会でした。須坂市観光協会のHPにも交流の報告がアップされています。

11月5日は秋の資源物回収です！

地域の皆様、ご家庭の皆様、資源物の供出にどしどしご協力ください！！

PTAの皆様、よろしくお願ひします。ユニクロ服の力（ちから）プロジェクトへの取り組みご協力と合わせ、エコ活動の「ちから」を子どもたちが学ぶ機会にもなります。ありがとうございます！

11月5日はPTA音楽祭です！ご参加のPTAの皆様、ありがとうございます



青空に映える国会議事堂。
格好良かった！！

//修学旅行楽しかった！でも…やっぱり我が家が一番！？//

12日(水)13日(木)と、6年生が修学旅行に行ってきました。1日目は、防災施設「そなエリア」・国会衆議院・議員会館でお昼！
・国会参議院にて体験プログラム(委員会の体験：大臣や議長や委員になって体験)・東京タワー・バイキングの有明ワシントンホテルとぎゅっと学習

2日目は、歩いてディズニーワールドへ。寒かったのですが、走り回る皆さんには関係なし。舞浜から京葉線や山手線を乗り継いで、上野の科学博物館へ。電車はがらがらで、ホッとしたような、残念なような気がしました。(道路も空いていました)

12日の停電の影響もなく、無事帰校。旅行は楽しく、しっかり見聞を広めて学習もできたので、みんな充実したいい顔をしていました。が！お迎えのお家の方の顔を見たたん、笑顔満開に。家ではお土産話に花が咲いたことと思います。



科博名物
鯨のモニュメント前で

//研究の成果 学習の様子を 公開//

18日(火)上高井郡内の小中学校の社会科の先生方が井上小に集まり研究会が行われました。

5年松組の「ジェットヒーターをつくる工業」の学習です。オリオン機械さんに見学に行ってきた見学メモや、提示された資料・グラフなどを根拠にして自分の考えをもち、友達とも根拠を指摘しながら交流できる力をねらった授業でした。見学の時に抱いた感想をふまえて資料を熱心に読み取り、よい気づきや考えが出されました。

27日(木)北信地区の小学校の国語や図書館司書の先生方が井上小に集まって研究会が行われました。

1年竹組の「じどうしゃくらべ」の学習です。国語の学習で「じどうしゃくらべ」の文を「しごと」と「つくり」に読み分けた力を活用して、図書館の「じどうしゃずかん」の本を使って「しごと」「つくり」に分けたカルタを自分で作る学習でした。「つくり」の特徴に着目してよく読み、一所懸命カードを書くことができました。

11月7日～「なかよし旬間」＝人権教育強調旬間です。27日の校長講話の概要をお知らせします。

2年生の国語で学習する「スイミー」を読みながら、以下のことをポイントにお話ししました。

- ◎一匹だけ真っ黒なスイミーを一人ぼっちにしたのはまぐろ。まぐろは、自分勝手な乱暴者。戦争を仕掛けてくる強い武器を持った国。
 - ◎「逃げ回ってるわけにはいかない」と言ったスイミーの勇気と、その提案を受け入れた仲間の勇気。
 - ◎一匹だけ真っ黒な自分の「違い」を「目になろう」と「良さ」に変えた考え方。
- 一人ひとりの存在に「役割」があり「素敵」がある。スイミーや仲間のような勇気を持とう！！